



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.563 2020.6.17

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

ひとり親家庭への臨時給付金

生活保護世帯も対象に

日本共産党北区議員団の提案実る

北区議会第2回定例会には、新型コロナウイルス対策として、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯に対し、1世帯につき一律5万円を支給する臨時特別給付金の創設が提案されました。ところが、当初北区が発表した計画では、「生活保護受給者は対象外」とされていた。

区長に生保世帯への支給迫る

日本共産党北区議員団は、5日の代表質問で、ながいともこ議員が明石市や練馬区などでは同様の施策で生保世帯も対象としていることを指摘し、「生保利用の方にも支給すべき」と迫りました。これに対し区は、生保世帯に支給しても収

入認定になる可能性があるなどとして、「他自治体等の状況を見ながら検討する」と述べるに留まりました。

厚労省通知示し 決断迫る

12日に開かれた企画総務委員会で私は、自治体が独自に給付金などの支給を行う場合、国の特別定額給付金や子育て世帯への特別給付金と同様、生保世帯は原則収入認定しないとする厚労省通知を示し、「生保利用のひとり親世帯にも大きな支援となる。生保世帯も対象にするべき」と再度求めました。こうした流れを受け17日、区は生保世帯も臨時給付金の対象とすることを明らかにしました。(のの山けん)



浮間4丁目に北区初

区営住宅建設へ

北区は浮間4丁目に区営住宅を建設し、現在、赤羽北区営住宅に居住する約80世帯を転居させる計画を示しました。区が新たな区営住宅を建設するのは初めてのことです。(のの山けん)

北区議会第2回定例会が閉会

店舗環境改善助成など実現

5日に始まった北区議会第2回定例会は、17日に閉会しました。

最終本会議では、全会一致で補正予算を可決。この中で、コロナ対策のために環境改善を行った事業所や店舗に対し、費用の半額を助成する予算が盛り込まれました。(別掲)。また、雇用調整助成金を申請する中小企業などに対し、社会保険労務士に申請を代行した場合の費用助成も実現しました。

議案の採決では、埼京線十条駅の高架化にもなう付属街路の区道認定について、日本共産党北区議員団は、計画に反対する住民に一方的に立ち退きを迫るものだと、反対を表明しました。

(のの山けん)

新型コロナ対策の環境改善・テレワーク導入整備などに助成金

事業所継続を支援

補助率1/2 1事業所 上限50万円

事業継続のための環境改善、テレワーク導入のための環境整備などを行った場合に、費用の一部を助成。実施時期や概要は、準備が整い次第、発表されます。



6月2日以降に到着分の給付は

7月下旬以降に

北区は6月15日から順次振込を開始するとしていますが、申請書が6月2日以降に到着した分は7月下旬以降の振込となります。申請状況の確認は、コールセンター 0120-807-221 (フリーダイヤル) でご確認を。

10万円の
特別定額給付金

事務処理センターに届いた日	振込日の目安
6月1日(月)まで	6月15日~7月中旬頃
6月2日(火)	7月下旬頃